



学校だより
【1月8日号】

校長室より②⁴ 3学期始業式

2学期終業式に、このお休みは、古くから日本に伝わる習わしや日本の文化にしっかりふれましようと子どもたちに話しました。3学期始業式では、おせち料理について取り上げました。かまぼこは日の出の形に似ているから縁起がいい、レンコンは先が見通せるから、昆布巻きはよろこんぶといわれ幸せへの願いが込められている等話しました。一つ一つのことに意味があることを再認識すると共によく考えられているなと思いました。

新しい年を迎える時には、気持ちも新たにエネルギーが沸いてくる時です。

今年もオールそうじゃ ONE TEAMとなって目指すは やさしい子 たくましい子 すすんで学ぶ子です。特に3学期はすすんで学ぶ子を意識して生活したいと思います。

学ぶ…勉強はもちろんですが、人への接し方、話の聞き方、集合の仕方、登下校の仕方、ろうかの歩き方、だまってそうじ等たくさんの学びがあります。我々が目指しているのは本物です。そこで、自分が今から37年前にクラスのみんなへの思いや願いをこめてつくった詩を紹介しました。



本物の仲間

本物の仲間は、笑顔であいさつします

仲間の顔を見るのがうれしいから

本物の仲間は、大きな声で返事をします

いつも胸をはっているから

本物の仲間は、目と心で話を聞きます

話している人を大切にしているから

本物の仲間は、自分の考えをもっています

どんなことも人ごとにしないから

本物の仲間は、まちがいをおそれず自分の考えを言います

みんなが受け入れてくれるから

本物の仲間は、どんな事にも全力をだします

いつもみんな一生懸命だから

本物の仲間は、人の傷つくことは決してしません

思いやりがいっぱいあるから

本物の仲間は、友だちを大切にします

仲間がいることのすばらしさを知っているから

一年のよい締めくくりができるよう本物、本物の仲間を目指してがんばっていきたいと思います。3学期もどうぞよろしくお願ひします。

